

のう じ でん そう

## 農時電送

水稲 No.①

JA新函館・若松支店  
せたな地区水稲部会

JAきたひやま

北檜山町農協地区水稲部会・今金町稲作部会

JAいまかね

檜山農業改良普及センター  
檜山北部支所 (84-5514)

## 1 苗の徒長、中苗は苗立枯病に注意！

は種後の好天により、出芽および生育は順調です。  
極端な低温時を除き曇天でも早朝に短時間の換気を行い、徒長の防止と、  
中苗マットは苗立枯病の発生に注意しましょう。

## ★ 1.5葉～3.0葉までの管理（苗の徒長防止）

- 1 日中のハウス内気温は、18～20℃を目標とし、20℃以上又は晴天日に換気する。ただし、冷気が長時間直接苗に当たらないように注意する。
- 2 灌水は床土の乾き具合を見て行う。必要なときに十分与え、床土の過湿と地温の低下に気を付ける（基本は午前中に灌水を行う）。
- 3 出芽がばらつき、その後の生育にムラが見られる場合のハウス内の温度管理は生育が早い苗にあわせる。
- 4 苗の生育とともに、蒸散量が増え、床土が乾きやすくなるので注意する。場合によっては1日2回の灌水もありうる。
- 5 2.5葉期以降は、早期異常出穂の原因になるため高温（25℃以上）にしない。

## ★ 移植直前の管理（苗の充実化（硬化））

- 1 移植1週間前からは18℃～外気温で管理し、外気にならすため晴天の日中は積極的にハウスのすそ換気を行う。
- 2 目標葉数（中苗3.1葉、成苗3.6葉以上）を確保後、移植1週間前からは降霜の恐れがない限り夜間もビニールを解放し、外気に十分慣らす。

## 2 移植時苗形質と育苗管理

育苗の長期化や苗の老化により、早期異常出穂が発生し、玄米品質を低下させます。移植日からは種日を逆算し、適期移植を心がけましょう。中苗・成苗とも育苗日数は30日が目安です。

移植時 苗形質	※（ ）は早期異常出穂リスク		成苗ポット	中苗マット
	草 丈		10～13cm	10～12cm
目標 葉数	ゆめぴりか（中）	3.6～4.3葉以内	3.6～4.0葉以内	3.1葉以内
	ななつぼし（高）	3.6～4.0葉以内		
育苗管理の 留意点	温度管理		2.5葉期以降は25℃以上としない	
	育苗日数		中生品種は30～35日	

★移植後半の苗質に  
注意してください  
（葉数と日数は下限  
を基準に設定）

春の農作業、声かけ合って事故防止を！